

第 174 回 学長定例記者会見 お知らせ事項 1

令和 6 年 12 月 25 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 重点拠点所属学生の受賞等

本学は、J-PEAKS を通じて異分野間の融合研究・連携を推進するだけでなく、将来の科学を担う若手研究者の育成にも力を入れています。

J-PEAKS の重点拠点である放射光科学研究所において研究を進める学生の各賞受賞等の状況についてお知らせします。

◆ 日本物理学会学生優秀発表賞

大学院先進理工系科学研究科 物理学プログラム(博士課程前期)

浅井 佑哉(あさい ゆうや) 氏

発表タイトル：単一電子からのアンジュレータ放射の光子統計

◆ 「未来博士3分間コンペティション^(※1)」優秀賞

大学院先進理工系科学研究科 物理学プログラム(博士課程後期)

橋本 聡(はしもと さとし) 氏

発表タイトル：放射光が映し出す、タンパク質の形と性質

◆ 日本学生支援機構(JASSO)が外国人留学生受入れ支援のモデルケースを紹介する記事「Study in JAPAN」においてインタビュー記事掲載

大学院先進理工系科学研究科 物理学プログラム(博士課程後期)

Yogendra Kumar(ヨゲンドラ クマール) 氏

(※1) 未来博士3分間コンペティション

博士課程後期学生が3分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えるスピーチ大会。

(2) J-PEAKS シンポジウムを 2025 年 2 月 28 日(金)に開催予定

来年 2 月 28 日(金)、本学では「地域に愛され、世界から選ばれる大学の実現に向けて」J-PEAKS を通じた Hiroshima Research & Innovation Valley

の構築ー」(仮)をテーマとして、J-PEAKS のシンポジウム開催を予定しています。詳細は、本学ホームページ等を通じて、あらためてご案内しますが、多くの方々のご参加をお待ちしております。

【開催概要】※

日 時 2025 年 2 月 28 日 (金) 13:00-17:00 (予定)

会 場 広島大学霞キャンパス 凌雲棟 5F

参加形式 ハイブリッド開催ー参加費無料 (後日 YouTube 配信)

テ ー マ 「地域に愛され、世界から選ばれる大学の実現に向けてーJ-PEAKS を通じた Hiroshima Research & Innovation Valley の構築ー」
(仮)

※ 記載の内容は今後、変更される可能性があります

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS) とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室

未来共創科学研究本部

研究戦略部 研究戦略グループ 前田

TEL:082-424-5656

Mail:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp

